（イメージ）　　別添４

○○食育コミットメント

○○協会

○○協会は、食育基本法の理念に共感し、
○○○○○○に取り組みます。

【関連情報】
○○協会の食育ページ
https://www. …….

【担当者】
○○○○
連絡先：

（記載例）

○○食育コミットメント

○○協会

自由に記載していただいてかまいません。（会社名、地域名、「野菜たっぷり」など。）

具体的な目標等がありましたら、自由に記載してください。１つでもかまいません。（SMARTなコミットメント（※）となるよう記載してください。）

○○協会は、食育基本法の理念に共感し、

○○○○○○に取り組みます。

① ・・・・・・に取り組みます。

② ・・・・・・を実現します。

③ ・・・・・・を目指します。

取組内容に関連のあるピクトグラム（目標）を次ページを参考に選択してください。
個別の取組に該当するピクトグラムを入れつつ、冒頭には共通するピクトグラムを選択してください。
それぞれ、特に関連のあるピクトグラムの中から多くても５つまでを選択してください。

【関連情報】

○○協会の食育ページ

https://www. …….

関連するＨＰ公表情報などがあれば記載してください。

企業ロゴ、活動時の写真などがあれば、自由に添付してください。

※SMARTなコミットメント
以下の5つの要素に沿ったコミットメント（東京栄養サミット2021でも、SMARTなコミットメントを表明するよう推奨されています。）
S：Specific（具体的）、M：Measurable（測定可能）、A：Achievable（達成可能）、 R：Relevant（適切さ）、T：Time-bound（期限を明確に）

（参考）

第４次食育推進基本計画における食育の推進に当たっての目標

目標	具体的な目標値	現状値（令和２年度）	目標値（令和７年度）
1 食育に関心を持っている国民を増やす			
	①食育に関心を持っている国民の割合	83.2%	90%以上
2 朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす			
	②朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	週9.6回	週11回以上
3 地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす			
	③地域等で共食したいと思う人が共食する割合	70.7%	75%以上
4 朝食を欠食する国民を減らす			
	④朝食を欠食する子供の割合	4.6%※	0%
	⑤朝食を欠食する若い世代の割合	21.5%	15%以下
5 学校給食における地場産物を活用した取組等を増やす			
	⑥栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数	月9.1回※	月12回以上
	⑦学校給食における地場産物を使用する割合(金額ベース)を現状値（令和元年度）から維持・向上した都道府県の割合	―	90%以上
	⑧学校給食における国産食材を使用する割合(金額ベース)を現状値（令和元年度）から維持・向上した都道府県の割合	―	90%以上
6 栄養バランスに配慮した食生活を実践する国民を増やす			
	⑨主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合	36.4%	50%以上
	⑩主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合	27.4%	40%以上
	⑪1日当たりの食塩摂取量の平均値	10.1g※	8g以下
	⑫1日当たりの野菜摂取量の平均値	280.5g※	350g以上
	⑬1日当たりの果物摂取量100g未満の者の割合	61.6%※	30%以下

注）学校給食における使用食材の割合（金額ベース、令和元年度）の全国平均は、地場産物52.7%、国産食材87%となっている。

目標	具体的な目標値	現状値（令和２年度）	目標値（令和７年度）
7 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民を増やす			
	⑭生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する国民の割合	64.3%	75%以上
8 ゆっくりよく噛んで食べる国民を増やす			
	⑮ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合	47.3%	55%以上
9 食育の推進に関わるボランティアの数を増やす			
	⑯食育の推進に関わるボランティア団体等において活動している国民の数	36.2万人※	37万人以上
10 農林漁業体験を経験した国民を増やす			
	⑰農林漁業体験を経験した国民（世帯）の割合	65.7%	70%以上
11 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす			
	⑱産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合	73.5%	80%以上
12 環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民を増やす			
	⑲環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民の割合	67.1%	75%以上
13 食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民を増やす			
	⑳食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合	76.5%※	80%以上
14 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民を増やす			
	㉑地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民の割合	50.4%	55%以上
	㉒郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている国民の割合	44.6%	50%以上
15 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民を増やす			
	㉓食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民の割合	75.2%	80%以上
16 推進計画を作成・実施している市町村を増やす			
	㉔推進計画を作成・実施している市町村の割合	87.5%※	100%

※は令和元年度の数値